

パナソニック ホームズがチャレンジする
『**地方創生プラットフォーム創り**』 について
～事例紹介 『UP DATE CITY ふくしま』の取組～

パナソニック ホームズ株式会社

都市開発事業部

プロジェクト推進部 プロジェクト推進課

課長 熊谷 一義



あなたの誇りを建てる。

Panasonic Homes



Up **DATE** City
Fukushima

Up DATE City（アップ デート シティ）協議会

概要説明資料

2023.03

令和5年3月
Up DATE City協議会
事務局

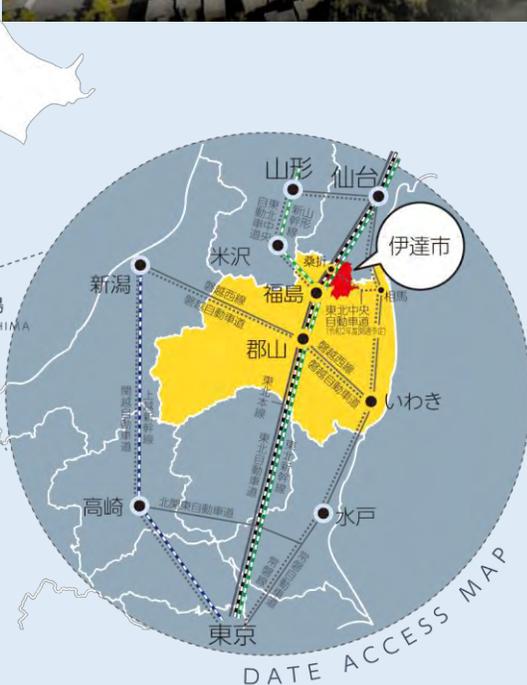
伊達市の魅力

東北地方最大級の 大型ショッピングモール (仮称) イオンモール北福島



伊達市は福島県の北部に位置し、県庁所在地である福島市の北東に隣接しています。

新幹線：東京～福島 約90分
仙台～福島 約30分
高速道：東京～高子 約235分
仙台～高子 約70分
伊達中央ICから車で2分



計画地位置図



【住所】

福島県伊達市保原町高子岡(効がが)カ
※伊達市発祥の高子岡城跡 隣接地
※阿武隈急行線高子駅北側隣接地

福島駅より
電車で約14分、車で30分

伊達氏発祥の歴史あるまち

仙台藩主伊達家は、鎌倉時代に伊達郡の領地を与えられ伊達氏と改姓したのが発祥とされています。最初に構えた城「高子岡城」など伊達氏由来の史跡が点在しています。



受け継がれる産業資源

養蚕の町として知られた伊達市は、現在、高品質のニット生産で国内のみならず海外でも高い評価を得ています。



地域が子育てをサポート

公園や大型遊具を備えた屋内こども遊び場をはじめ、子ども用施設が多数あります。保育所や認定こども園、児童クラブ施設も充実しています。



気候を生かした農業

東京と比較すると夏はやや暑く、冬は3～4度低い気温。福島盆地の寒暖の差を生かし、果樹の栽培が盛んに行われ様々な果実が採られ、あんぼ柿も作られます。



暮らすことで「健幸」になれるまち

地域全体での健康づくりを促進。自然と歩きたくなるまち、健幸都市づくり事業を展開しています。霊山山中の岩場でのボルダリングが人気です！



四季折々の景色

国指定史跡の霊山をはじめ、四季折々の景色や、美しい自然にあふれる豊かな魅力的な地域です。



Up DATE Cityふくしまについて

自然豊かな環境の中にある Up DATE City ふくしま。住宅地のそばには暮らしを便利で豊かにする施設が立ち並びます。



Up DATE Cityふくしまの事業スケジュール 各サービスが順次提供開始となります。

サービス		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
CCAC 施設建設	福祉施設		2023年4月オープン予定		
	交流施設				
	試住宅		2023年10月オープン予定		
	認定こども園				2025年4月開園予定
周辺施設	UDC商業施設		未定		
	UDC複合施設		未定		
	イオンモール			2024年以降	オープン予定
タウンマネジメント	タウンマネジメント会社		2022年12月設立予定		
	UDC管理組合		設立準備		2025年4月設立予定
ウェルネス	ヘルスケアステーション				
	ヘルスチェック			2023年10月提供開始予定	
	健康の見える化				
	オンライン診療・服薬指導・お薬配送				
モビリティ	EVカーシェアリング			2023年10月提供開始予定	
	シェアサイクル				
	路線バスの開設				2024年以降 開設予定
	ほばらまちなかタクシー	伊達市にてサービス提供中			
エネルギー	太陽光発電初期費用0円サービス	実装済み			
	エネルギーの見える化	実装済み			
	省エネ住宅	実装済み			
エコロジー	リサイクルステーション		2023年10月提供開始予定		
セーフティ	宅地の地盤品質保証	実装済み			
	災害備蓄				2025年4月提供開始予定
コミュニティ	子育て支援・コミュニティ			2023年10月提供開始予定	
	イベント関連				
コンシェルジュ	遠隔コンシェルジュ			2023年10月提供開始予定	
	買い物・生活支援サービス				

Up DATE City

伊達氏発祥の地としての誇らかな歴史と、豊かな自然が広がる伊達。
かけがえのないこの地を、みんなのかけがえのない未来にしてゆくために。
人生100年時代に健幸と生涯活躍を礎にしたこの街は、「Up DATE City」。
その時々に必要な「くらしの仕組みやサービス」のアップデートを行い、
生きがいと活躍の機会を高め、多世代交流を活発化し、くらしを醸成・発展させていきます。



01 協議会活動方針

Up DATE Cityに関わるルール作り、およびアップデート可能な先進的技術やしくみの検討・導入を通じて、この地域に関わる全ての人々が『**健幸と生涯活躍の街**』を実現するための推進主体として活動する。

03 目標

「想像を超えたくらし」
「健幸と生涯活躍の街」
を実現する

02 活動内容

- ① Up DATE Cityに関わるルール作りなどを検討するための情報連絡・協議
- ② Up DATE City周辺プロジェクト・行政機関等との連携
- ③ まちとしてのPR活動
- ④ Up DATE Cityにおける新たなビジネスの共創等



CONCEPT STORY

暮らすほどに、満ちるまち。

私たちの役割は、例えるなら、
まちに「根」をはりめぐらせ、支えることです。

まちに住む人たちの暮らしが安心感に包まれ、
必要な時に助け合える結びつきが育っていくことを
しっかりと支えていきます。

安心がこころにゆとりを生み、気持ちを軽やかにしていく。
あたたかさや笑顔が、まちじゅうに連鎖していく。
ときを経て、まちはあたたかさや笑顔で満たされ、
アップデートされていく。

それが私たちの目指すまちの姿です。

Up DATE City 構想の目標

「想像を超えた暮らし」・「健幸と生涯活躍の街」の実現

暮らしやすさと安心を提供し、将来の不安を軽減すること。
そのために存在するのが、暮らしを支える機能とタウンマネジメント。

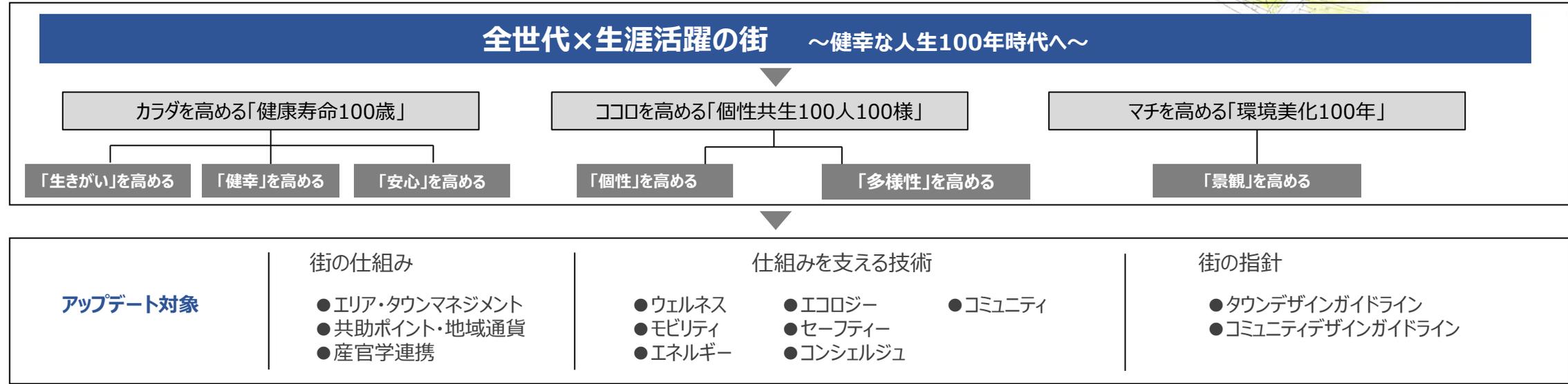
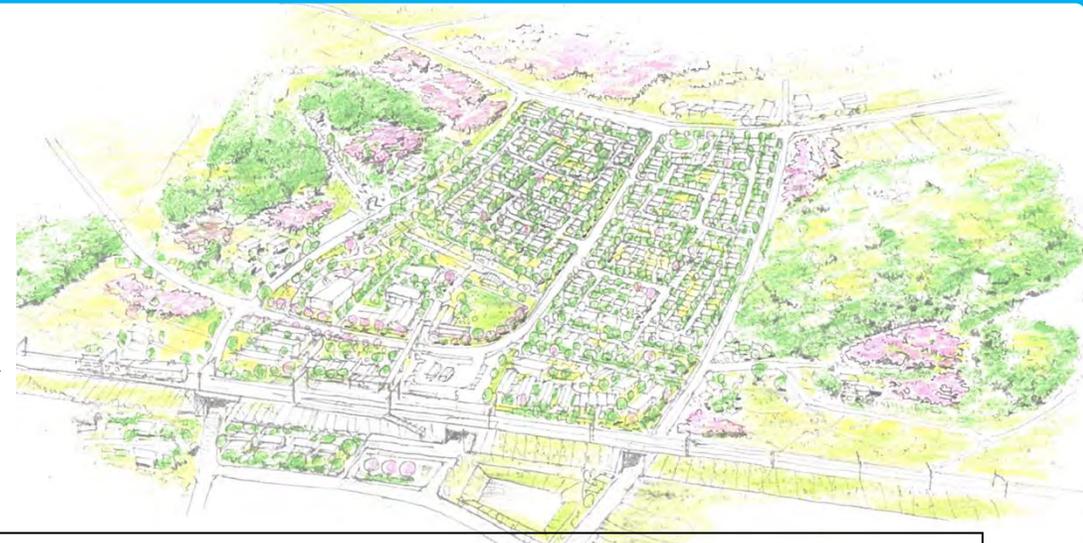
歳を重ねていくにつれ、暮らしやすさと安心は増していく。
さらに、人と人とのつながりは安心感を強める。

そして、自治体と民間企業、民間団体、住人が一体となり、
まちを盛り上げ、育てていくこと。

それが、Up DATE City。

Up DATE City

伊達氏発祥の地としての誇らかな歴史と、豊かな自然が広がる伊達。
 かけがえないこの地を、みんなのかけがえない未来にしてゆ�ために。
 人生100年時代に健幸と生涯活躍を礎にしたこの街のコンセプトは「Up DATE City」。
 街全体のコンセプトを「Up DATE City」と定め、その時々に必要な「くらしの仕組みやサービス」のアップデートを行い、
 生きがいと活躍の機会を高め、多世代交流を活発化し、くらしを醸成・発展させていくために、街づくりの方向性を定
 めたガイドラインを設定し、『想像を超えたくらし』・『健幸と生涯活躍の街』の実現を目指します。



想像を超えたくらしへ (=想像を超えて成長していく街)

なぜ、アップデートシティ (スマートシティ構想) が必要なのか？

伊達市で『想像を超えた暮らしの実現』できる『街』をつくる

人口増加

『少子高齢化』
『雇用率の低下』
『人口減少』



『生産年齢人口減少歯止』
『雇用創出』
『魅力上昇』
『産業生産性向上』

伊達市で『想像を超えた暮らしの実現』できる『仕組み』をつくる

『新しい街』が呼び水となり、更に相乗効果

幹事会員

代表幹事

Panasonic Homes パナソニックホームズ

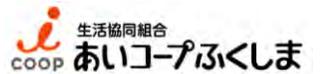
- ①戸建住宅,用地の販売
- ②施設誘致,用地販売
- ③タウンマネジメント業務支援
- ④タウンポータル業務支援



伊達市

- ①市視点での助言・判断
- ②CCRC施設の設置、運営指導

一般会員



生活協同組合 あいコープふくしま

- ①食育、子育て応援

一般社団法人
アクティブライフだてな

- ①各種事業や維持管理等の企画提案、運営、実行



アポロガス株式会社

- ①再生可能エネルギー関連



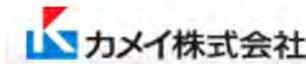
株式会社icoi

- ①毛髪栄養検査を活用した地域住民の健康度の改善支援



東日本電信電話株式会社

- 福島支店
- ①街の通信インフラ整備



カメイ株式会社

- ①LPガスによるエネルギー・サービスの提供



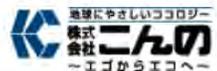
きらり生活協同組合

- ①医療、介護サービスの提供
- ②保健予防活動、健康増進活動の援助



コンプラス株式会社

- ①コンシェルジュサービス
- ②買い物支援サービス



株式会社このん

- ①リサイクルステーションの運用及び環境に関するイベント実施
- ②ぼみ削減への取り組み



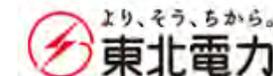
株式会社第一広告社

- ①プロモーション検討



株式会社 タニタヘルスリンク

- ①食に関する健康づくり
- ②教室型運動プログラム



東北電力株式会社

- ①新サービスの検討・提供



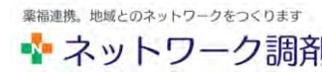
株式会社ナナイロ

- ①未病チームの電子健康手帳の構築



奈良県立医科大学
MBT研究所

- ①MBTLinkや新たなサービスの実装



有限会社ネットワーク調剤

- ①医療・介護（健康相談、ヘルスケアステーション）



ハビット株式会社

- ①コンシェルジュサービス
- ②高齢者支援サービス提案



学校法人福島文化学園

- ①子育て支援・食育等のイベント企画・開催・運営協力



株式会社 プレスメイキング研究所

- ①タウンマネジメント連携支援
- ②IoT技術を活用したサービス検討



株式会社 ルネサンス

- ①健康づくり施設の企画と開業支援
- ②自治体との健康づくり事業の連携
- ③地域の健康づくりサービスの支援



若松ガス株式会社
若松ガス株式会社

- ①EVカーシェア

賛助会員

A-s-Mama
アスママ

株式会社AsMama

阿武隈急行株式会社

阿武隈急行株式会社

FUKUSHIMA United Football Club
AC福島ユナイテッド

株式会社AC福島ユナイテッド

GReeN LaB

グリーンラボ株式会社

KOKUYO

コクヨ株式会社

JAふくしま未来

ふくしま未来農業協同組合

SHIDAX
人と社会を健康に美しく

シダックス新大東ヒューマンサービス株式会社

sjc

積水樹脂株式会社

大東銀行

株式会社大東銀行

DCS
Divide Computer System Co., Ltd.

株式会社DCSふくしま

DTS
Delivering Tomorrow's Solutions

株式会社DTS

東邦銀行
すべてを地域のために

株式会社東邦銀行

西松建設

西松建設株式会社

nikko 日本興業株式会社

日本興業株式会社

+
NEW OFFICE

株式会社プラスニューオフィス

JIO
国土交通大臣指定 住宅瑕疵担保責任保険法人
国土交通大臣登録 住宅性能評価機関
株式会社 日本住宅保証検査機構

株式会社 日本住宅保証検査機構

福島銀行

福島銀行

福島交通株式会社

福島交通株式会社

福島信用金庫

福島信用金庫

福島民報

福島民報社

福島民友新聞社

福島民友新聞社

BorderLess Architects
株式会社ボーダレス総合計画事務所

株式会社ボーダレス総合計画事務所

LIXIL
住宅研究所

株式会社 LIXIL住宅研究所

REXEV

株式会社REXEV

innoQUA

株式会社イノカ

オブザーバー

JMU 北福島医療センター
Kita-Fukushima Medical Center

公益財団法人 仁泉会（北福島医療センター）

聖光学院高等学校
学校法人 聖光学院

学校法人 聖光学院

一般社団法人
伊達医師会

福島学院大学 大学院・看護学部・短期大学部
FUKUSHIMA COLLEGE

福島学院大学

**伊達市保原地域
包括支援センター**

伊達市保原地域包括支援センター

アドバイザー

AEON MALL

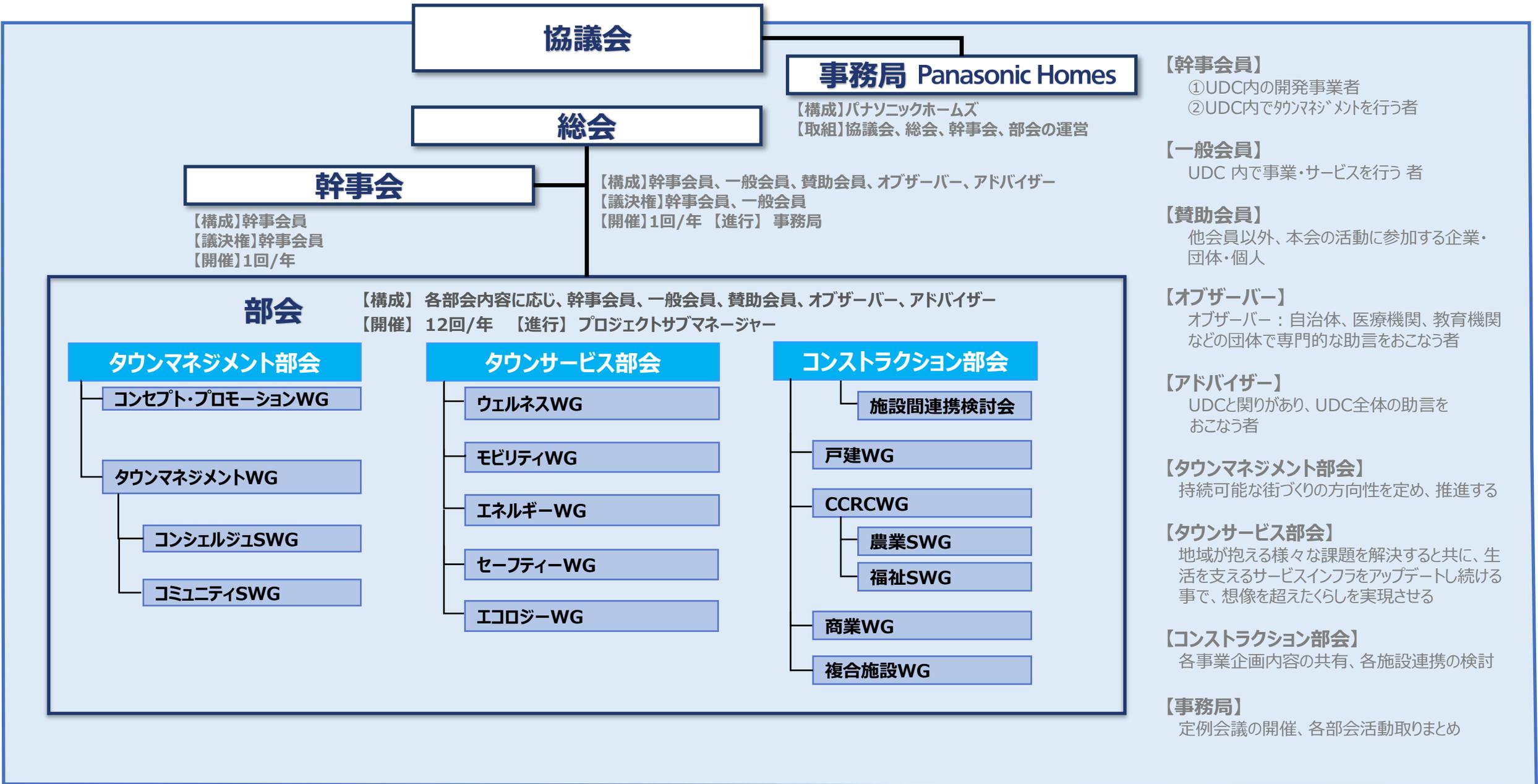
イオンモール

個人会員

佐藤 忠夫

Prime Life Technologies

プライム ライフ テクノロジーズ株式会社



事務局 Panasonic Homes

【構成】パナソニックホームズ
【取組】協議会、総会、幹事会、部会の運営

【幹事会員】
①UDC内の開発事業者
②UDC内でタウンマネジメントを行う者

【一般会員】
UDC 内で事業・サービスを行う者

【賛助会員】
他会員以外、本会の活動に参加する企業・団体・個人

【オブザーバー】
オブザーバー：自治体、医療機関、教育機関などの団体で専門的な助言をおこなう者

【アドバイザー】
UDCと関わりがあり、UDC全体の助言をおこなう者

【タウンマネジメント部会】
持続可能な街づくりの方向性を定め、推進する

【タウンサービス部会】
地域が抱える様々な課題を解決すると共に、生活を支えるサービスインフラをアップデートし続ける事で、想像を超えた暮らしを実現させる

【コンストラクション部会】
各事業企画内容の共有、各施設連携の検討

【事務局】
定例会議の開催、各部会活動取りまとめ

幹事会

【構成】幹事会員
【議決権】幹事会員
【開催】1回/年

【構成】幹事会員、一般会員、賛助会員、オブザーバー、アドバイザー
【議決権】幹事会員、一般会員
【開催】1回/年 【進行】事務局

部会

【構成】各部会内容に応じ、幹事会員、一般会員、賛助会員、オブザーバー、アドバイザー
【開催】12回/年 【進行】プロジェクトサブマネージャー

タウンマネジメント部会

- コンセプト・プロモーションWG
- タウンマネジメントWG
 - コンシェルジュSWG
 - コミュニティSWG

タウンサービス部会

- ウェルネスWG
- モビリティWG
- エネルギーWG
- セーフティWG
- エコロジーWG

コンストラクション部会

- 施設間連携検討会
- 戸建WG
- CCRCWG
 - 農業SWG
 - 福祉SWG
- 商業WG
- 複合施設WG

『UDC』から『伊達市全域』へ

課題解決型実証検証を『UDC』で、そして『伊達市全域』へUp DATE

	1980- -1990	2000- -2016	2030年に向けた社会潮流
人口動態	少産少死	少子高齢・都市化加速	生産年齢人口減 ※日本の社会潮流
経済	高度成長	停滞・減速	都市への人口・知の集中
政治	社会変化への制度整備不足	制度破綻・再構築	アジアへの経済シフト 社会保障の崩壊危機
環境	公害・汚染	廃棄物・地球環境の変化	複雑な社会課題への直面
産業構造	製造・建設・流通業	情報・サービス業	企業の社会的責任増大 生活全般サービス化
技術	電気+PCオートメーション	ネットワーク・ソフトウェア・IoT	IoE・AIによる個別最適化
価値観	上昇志向・物質的豊かさ	保守志向・精神的豊かさ	身の丈を美德とする暮らし

UDCを実証フィールドとし、成功モデルを市全域へ

地域が抱える課題を解決

UDCで実証検証



出所：スペース&メディア創造研究所
マクロトレンド研究より作成

課題解決の為の7つの重点取組事項



コミュニティ 

 ウェルネス



コンシェルジュ 



エリア・タウンマネジメント

 モビリティ



地域の魅力価値を高め、地域が抱える課題の解決へ！



セーフティー 

 エコロジー



 エネルギー



7つの取組テーマで地域の課題を解決

Up DATE City 構想が住む人の「実感」として生活にどんな豊かさをもたらしてくれるのか。

ウェルネス

未病対策で健康寿命をアップデート／生涯活躍の街
ヘルスチェック、未病対策プログラム
ウォーキングコースも完成し、街が健康管理分野まで協力する新しさ。健康セミナーイベントを行うほか健康食がいただけるレストランなども。中長期では健康データを蓄積、医療機関と連携。

未来の備え
こころ強さ

セーフティー

自助・共助でくらしの安全をアップデート
IoT減災システム、太陽光発電・蓄電池、地盤保証システム
IoT減災システム導入で災害時に早期行動ができるようにするほか、交流を盛んにすることで、住む人同士が見守り合いや助け合うような自助・共助のしくみづくり。

災害時の
安心

モビリティ

交通・物流で地域・拠点のつながりをアップデート
カーシェア、サイクルシェア
カー&サイクルシェア、中長期ではバスを走らせ、キャッシュレス化へ。

便利で無駄の
ない暮らし

エネルギー

エネルギーの有効活用でくらしをアップデート
屋根貸し太陽発電、エネルギーの見える化、省エネ住宅
エネルギー自給自足、省エネを目指す住まいを建設。
中長期で仮想発電所なども想定。

もしもの備え
エコな暮らし
節約

コミュニティ

人と地域のつながりをアップデート
コミュニティサイト、子育て支援、イベント開催

人との
つながり

コンシェルジュ

生活スタイルに合わせた利便性をアップデート
お買い物支援サービス、生活支援サービス、遠隔コンシェルジュサービス

支援者の存在
将来の安心

エコロジー

SDGsで環境・経済・社会をアップデート
リサイクルステーション、環境教育、清掃、維持管理

環境問題との
関わり

暮らしを支える機能とともに、温かさのあるまち。

ご近所づきあいが自然に生まれ、人と人とのつながりが生活の安心につながる。

将来の健康のことまで考えてくれるこころ強さ、

歳を重ねるとさらに住みやすさと安心感が増していくまちづくり。

未病対策で健康寿命を Up DATE

健幸と生涯活躍の暮らしをヘルスケアで実現
健康状態が見える化し、未病の改善を支援



街開き時に実現

①ヘルスチェック

「疾病リスクを早期に認知」

- ・ゲノム解析、健診データ解析、フレイル診断
- ・AI活用による疾病予測

②未病対策プログラム

「行動変容をサポート」

- ・運動習慣、食事習慣の改善プログラムの提供
- ・健康セミナー、健康イベントの開催

③健康状態の見える化

「ヘルスケアというインフラがある街」

- ・リアルタイムに健康を見守り、異変を素早くキャッチ
- ・データは家族にも共有

中長期で実現

①オンライン医療・服薬指導

「診察はどこでも薬はポストへ」

- ・自宅や施設で医療を提供 ・健康相談所でいつでも相談
- ・自宅で服薬指導を受け、薬は宅配ボックスや自宅で受け取る

②リビングラボの創設

「生活者視点のオープンイノベーション」

- ・産官学と連携し、共に考え、各種課題を解決
- ※リビングラボとは：市民やユーザーによる参加型共創活動

将来に向けて

①PHRの活用

「健康状態を一元管理」

- ・地域包括ケアとの連携 ・医療機関、薬局との連携
- ※PHRとは：個人の健康・医療・介護に関する情報

本内容は現在検討中のものであり、内容に変更が生じる可能性があります。

交通・物流で地域・拠点のつながりを Up DATE

より快適で便利なくらしをモビリティイノベーションで実現
街でシェアする事で、行きたい時に行きたい所へ



本内容は現在検討中のものであり、内容に変更が生じる可能性があります。

街開き時に実現

①カーシェア

「所有からシェアへ」

- ・スポット的な自動車利用に応える
- ・シェアする事で家計負担の軽減
- ・電気自動車 (EV) で環境にもやさしく

②サイクルシェア

「自転車での移動で健康に」

- ・週末は家族みんなでサイクリング
- ・IoTを活用したスマートキー
- ・徒歩以上自動車未満の目的地へ
- ・市民も観光客も利用出来る仕組み作り

中長期で実現

①路線バスの誘致

「移動は公共交通機関を活用」

- ・伊達方面やイオンモールへのアクセス向上
- ・高子駅からの二次交通の確保

②新デマンド交通

「行きたい所に行きたい時に」

- ・貨客混載やシャトルデマンド両用で、より効率的なモビリティサービスの運営
- ・交通弱者の外出機会を創出

将来に向けて

①交通機関のキャッシュレス化

「電車もバスもスマートに」

- ・地域通貨との連動で利便性の向上
- ・非接触で感染対策

②自動配送システム

「重い荷物も自宅で受け取り」

- ・無人店舗から無人配送
- ・買い物支援で高齢者にも優しい
- ・配送の人手不足の解消

エネルギーの有効活用で暮らしを Up DATE

エネルギーの創蓄連携によるエコで災害に強い街づくり
エネルギーの見える化でムダなく賢く使う



本内容は現在検討中のものであり、内容に変更が生じる可能性があります。

街開き時に実現

① 屋根貸し太陽光発電

「エコも安心もお手軽に」

- ・再生可能エネルギーの活用
- ・レジリエンスの強化
- ・第三者所有（TPO）で初期導入コストをゼロ

② エネルギーの見える化

「HEMSで快適」

- ・環境にも家計にもやさしい暮らしを実現

③ 省エネ住宅

「省エネで健康・快適な住まい」

- ・夏は涼しく冬は暖かい
- ・ヒートショックの防止
- ・高性能住宅で、家計にもやさしい暮らし

中長期で実現

① VPP（仮想発電所）

「エネルギーの地産地消」

- ・エネルギーの自家消費率の向上
- ・分散型エネルギーのアプリケーション

② 施設間エネルギー融通

「街のBCP対策」

- ・電力の安定供給
- ・余剰電力の有効活用

将来に向けて

① 水素エネルギーの活用

「次世代型エネルギーの活用」

- ・水素バスの運行
- ・水素発電でレジリエンスの強化
- ・環境に優しいクリーンエネルギーの活用

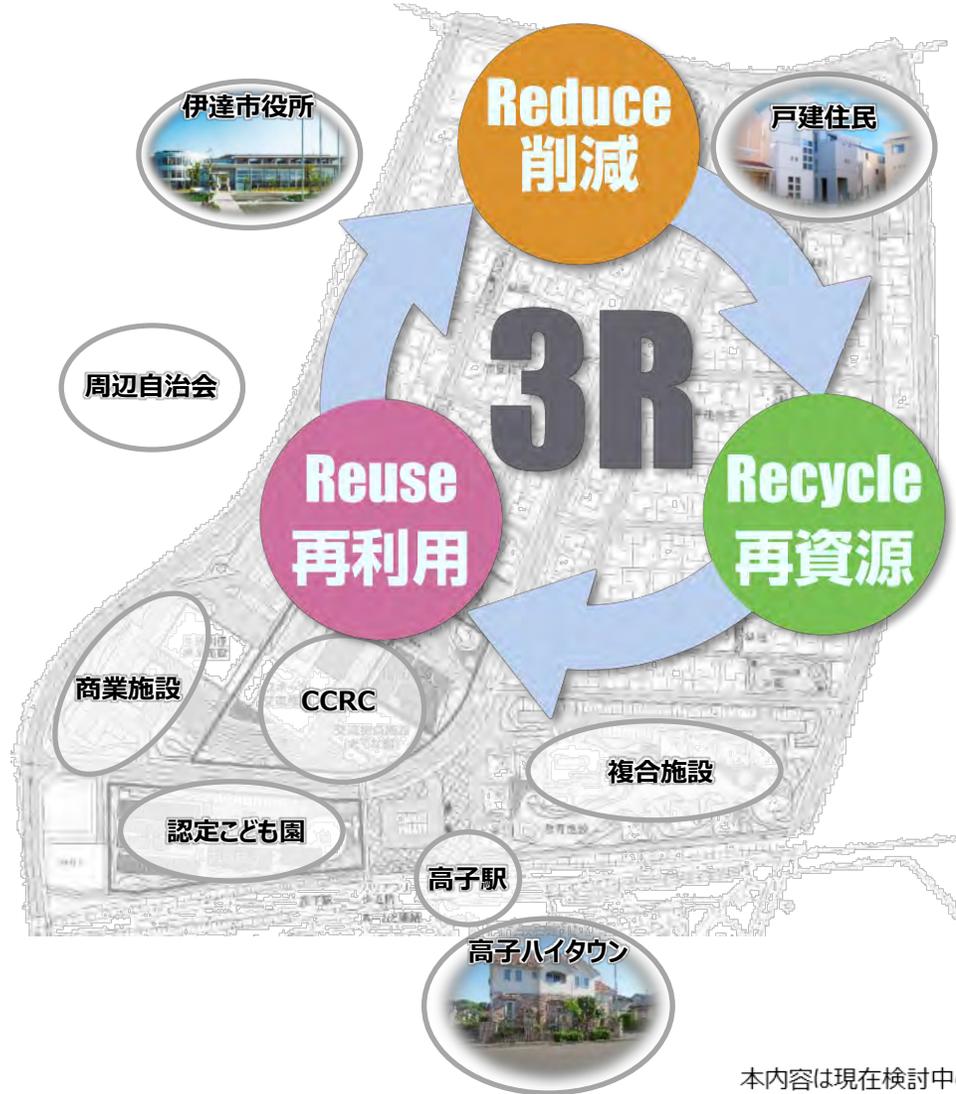
② ガスエネルギーの活用

「エネルギー調達の多様化」

- ・街の拠点に燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）
- ・エネルギー源の分散で、災害に強い街づくり

SDGsで環境・経済・社会を Up DATE

循環型社会・低炭素社会・環境共生社会の構築



街開き時に実現

①リサイクルステーション

「出来る事から始めよう」

- ・資源ごみのリサイクル
- ・資源の集団回収活動
- ・ごみのポイント化

②環境教育

「環境意識の向上」

- ・公演会、講習会の開催
- ・自主的、積極的な環境保全活動への取組み

③街の清掃・維持管理

「街開き時よりも美しく」

- ・公園、ごみ集積所の集団清掃活動
- ・環境保全活動による地域・社会貢献

中長期で実現

①ごみの削減

「エコロジーでエコノミー」

- ・再エネを活用した生ごみの堆肥化
- ・ネット回覧板によるペーパーレス化

②食品ロスの低減

「もったいないが合言葉」

- ・廃棄食材の活用
- ・規格外農産物の活用
- ・多世代交流による食育

将来に向けて

①地域循環共生圏の創造

「SDGsを地域で実践」

- ・地域の活力を最大限に活用
- ・再エネや循環資源の活用
- ※地域循環共生圏とは：自然など地域資源を活かしながら自立分散型の社会を形成

②エコツーリズムの推進

「私が変わる・地域が変わる・みんなが変わる」

- ・自然環境や歴史文化を体験し学ぶ
- ・地元の文化・観光資源の再認識
- ※エコツーリズムとは：自然・歴史・文化などの地域固有の資源を活かした観光と保全の両立

自助・共助でくらしの安全安心を Up DATE

リスク情報の活用と行政・地域・住民連携のまちづくり



街開き時に実現

① IOT減災システム

「災害の見える化」

- ・災害時の早期行動（意識の変化）
- ・リアルタイムでピンポイントな情報を発信
- ・二次災害の防止

② 太陽光発電・蓄電池

「災害時も電気が使えて安心」

- ・災害時のエネルギーレジリエンスの強化

③ 地盤保証システム

「安心して暮らせる家づくり」

- ・第三者による調査と保証で、地盤リスクの不安を解消

中長期で実現

① 見守りサービス

「高齢者の社会的孤立を解決」

- ・IOTを活用した遠隔見守り
- ・地域コミュニティの安心安全な暮らしの維持

② 地域イベントの開催

「地域みんなが顔見知り」

- ・地域間交流、多世代交流による共助文化の創出

③ ローリングストックの採用

「いざという時も安心」

- ・街全体でローリングストックの取組み
- ※ローリングストックとは：日用品を常に少し多めの状態を維持（古い物から順に消費）

将来に向けて

① 災害情報のポータル連携

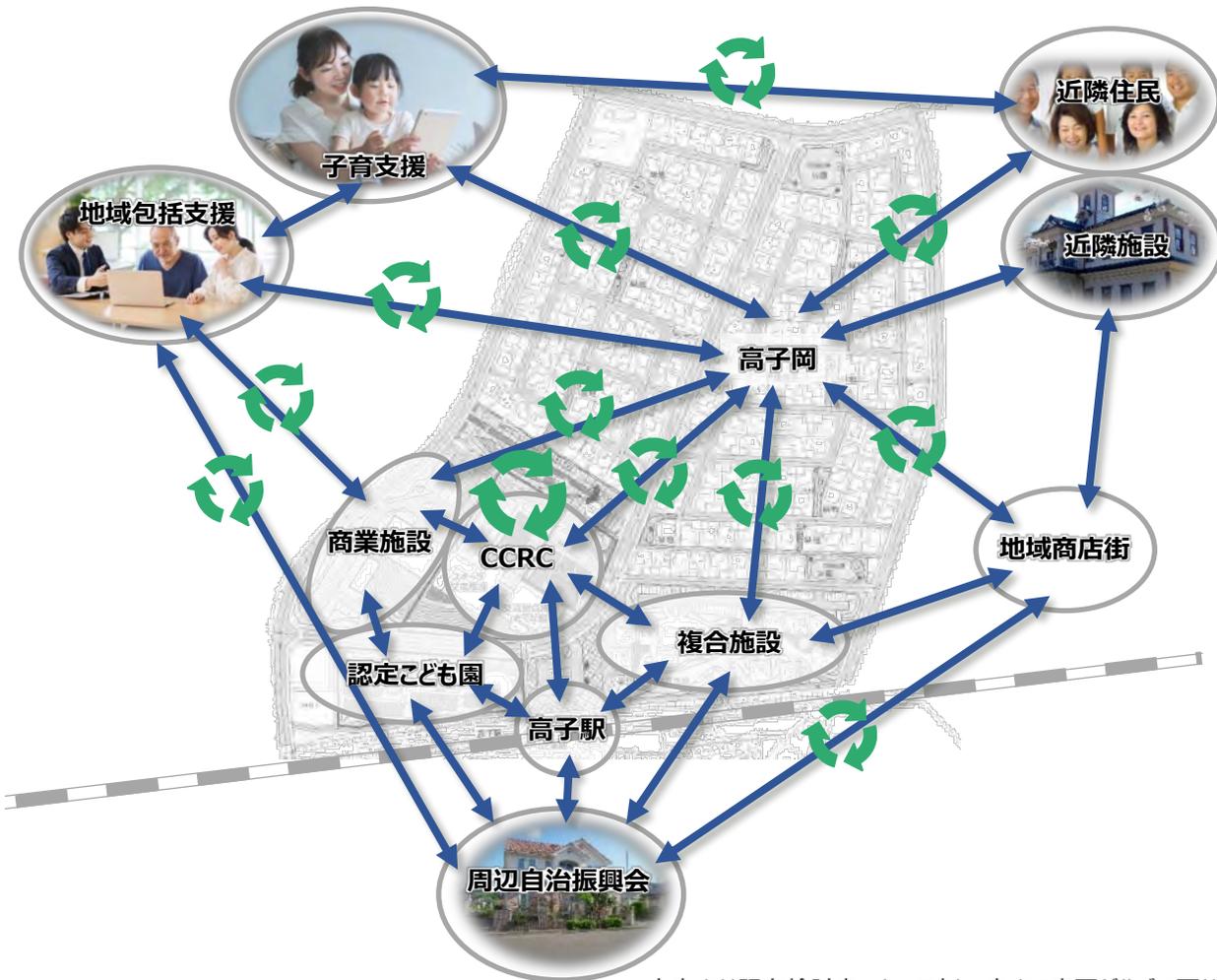
「街独自のアラート発信」

- ・災害情報をポータルを通じて住民のスマホやテレビへ発信
- ・IOT減災システムと連携し、災害リスクを事前に予測

本内容は現在検討中のものであり、内容に変更が生じる可能性があります。

人と地域のつながりをUp DATE

IOTを活用した持続的なタウンマネジメント活動を推進
地域住民もより使いやすく、つながりやすく



本内容は現在検討中のものであり、内容に変更が生じる可能性があります。

街開き時に実現

① コミュニティーサイト

「共助を支える仕組み作り」

- ・回覧板機能・情報発信
- ・各種サービスとの連携

② 子育て支援

「共助による子育て支援」

- ・子育てと仕事の両立
- ・地域で子育て世帯をバックアップ

③ イベント開催

「人と人 人と企業 人と街の出会い」

- ・各町の特産品出展
- ・農業体験

④ カルチャー教室

「生涯学び続けられる場」

- ・新たな価値観との出会い
- ・健康に関する取組

中長期で実現

① コミュニティカーシェアリング

「支えあう地域作り」

- ・生涯やりがいの場創出
- ・外出機会の創出

将来に向けて

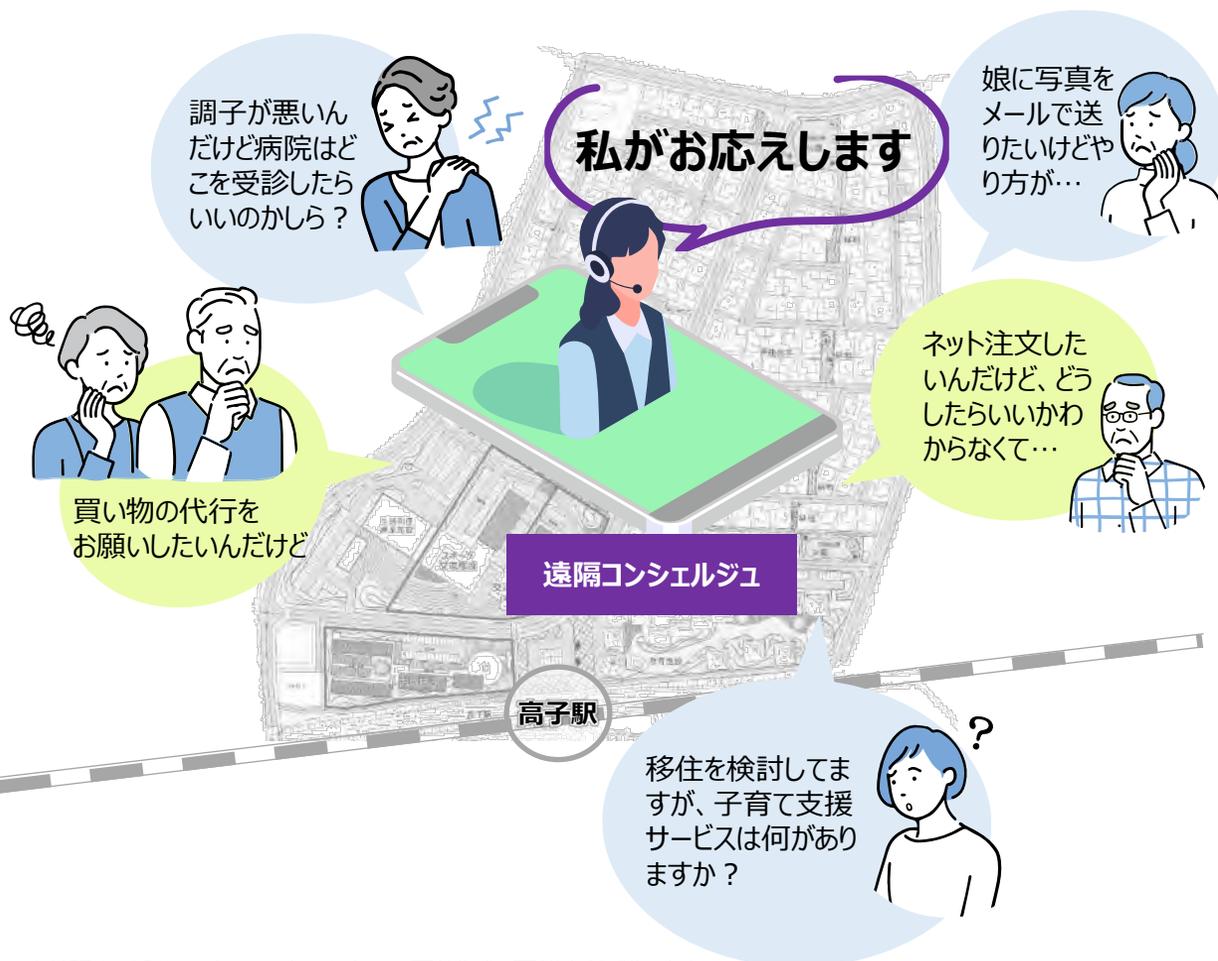
① 地域通貨の導入

「キャッシュレスでより便利に」

- ・交通機関との連携
- ・地元商店街の活性化

生活スタイルに合わせた利便性をUp DATE

コンシェルジュとタブレット越しに会話。操作や各種相談等の要望に応えます。タブレットを介した街の窓口機能



街開き時に実現

①お買い物支援サービス

「買い物サポート」

- ・買い物代行
- ・見守り代行

②生活支援サービス

「ワンストップサービス窓口」

- ・各種情報発信
- ・各サービス依頼窓口

③遠隔コンシェルジュサービス

「タブレットを通じたサポート」

- ・タブレット操作代行
- ・デジタルデバイドの排除

中長期で実現

①移住コンシェルジュ

「移住相談窓口」

- ・移住後のサポート
- ・移住イベントの企画・推進

②地域包括支援

「医療機関、介護施設と連携」

- ・市地域包括支援事業をサポート

③都市OS連携

「スマートシティの実現」

- ・データを活用した市民サービス向上
- ・市民、観光客の総合窓口

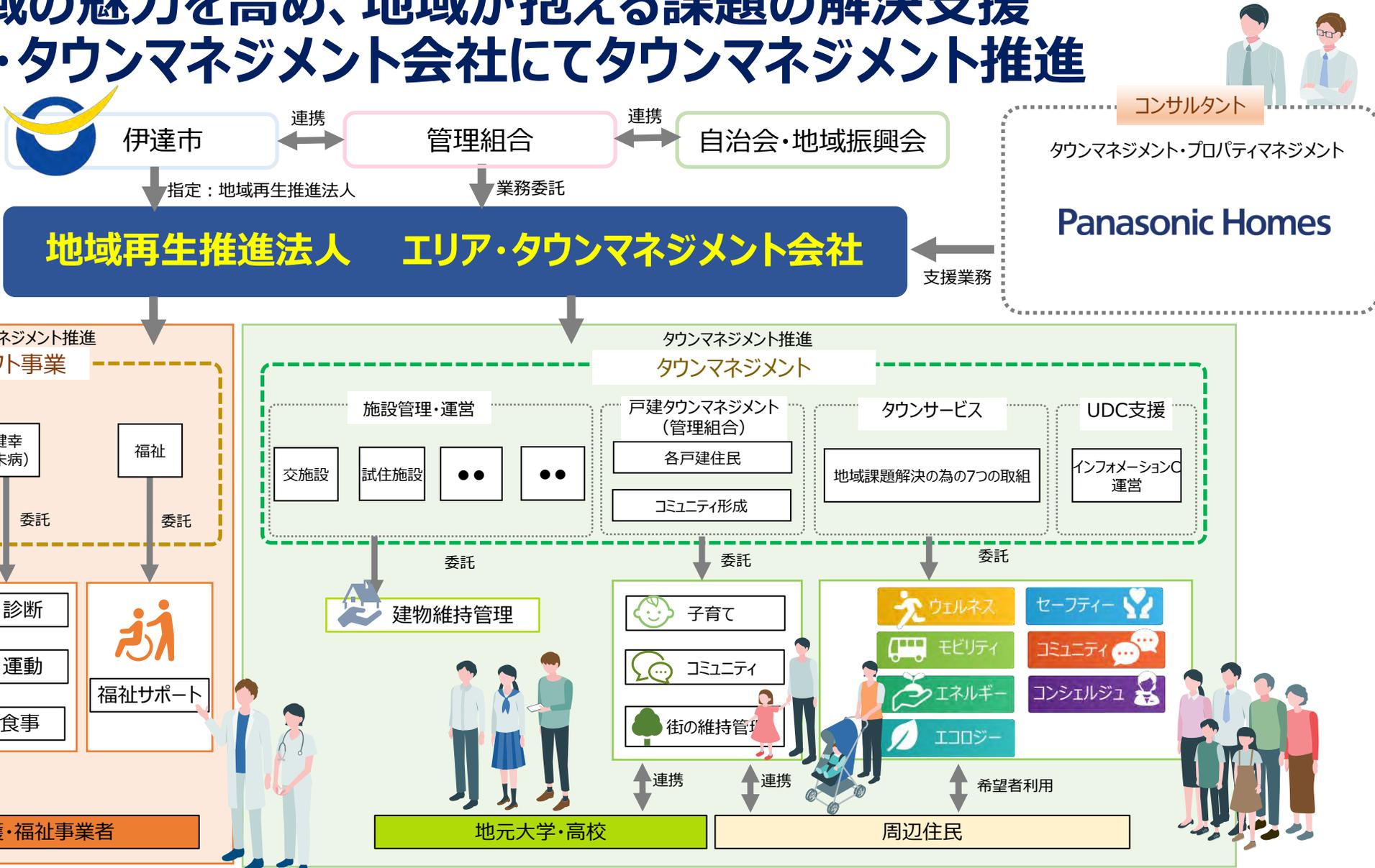
エリア・タウンマネジメント体制

地域の魅力を高め、地域が抱える課題の解決支援 エリア・タウンマネジメント会社にてタウンマネジメント推進

【管理組合】
居住者の共同の利益を増進し良好な住環境を永続的に維持する。

【エリア・タウンマネジメント会社】
地域における良好な環境・価値の向上を積極的に行う。地域の魅力を高め、地域が抱える課題の解決支援を行う。

【各サービス会社】
住民の生活利便性を高めるサービスの提供、新サービスの企画・提案を行う。



本内容は現在検討中のものであり、内容に変更が生じる可能性があります。

この『新しい街』を起点とし、『地方創生モデル』へ、Up DATE (伊達)



Up DATE City 構想で目指す 地方創生プラットフォーム創り

Panasonic Homes



本資料は、パナソニックホームズが新たにチャレンジする領域＝『タウンプランナー型の街づくり』についてご説明するものです。



Up DATE City 構想って何？ →P2へ

当社が考える街づくり = Up DATE City 構想

新しい住宅地といえば、これまでならハウスメーカーや大手企業が中心となって街づくりを行うものでした。しかし、パナソニックホームズでは、これまでの企業主導の街づくりではなく、自治体や地域に根付く地元企業と協力することによって、地域が抱える課題を解決し、住む人々の暮らしを充実させる新しい街づくりを実践していきます。それが、暮らしと街の機能が日々アップデートしていくという価値を備えた、今までにない新しい街づくり「Up DATE City 構想」です。

【3つのポイント】：暮らしと街の機能がアップデート

- ハウスメーカー・デベロッパーから、タウンプランナーへ
- 企業目線のハード開発から、住民目線のソフト開発へ
- 地域課題を解決する「地方創生プラットフォーム」を構築



Up DATE City 構想で目指す「地方創生プラットフォーム」づくりについて、一つずつ紐解きます→P3へ

突然ですが、スマホについて考えてみてください

携帯端末・機器などハードウェアがあっても、ユーザーは活用することはできません。OS・アプリケーションなど様々なソフトウェアがあって、初めて機能します。

OSやアプリケーションは、端末とユーザーを繋ぐ架け橋なり、初めてスマホと言う人々を繋ぐプラットフォームになります。

携帯端末・機器（スマホ）



iPhoneやAndroidなど、様々な機器があります。物理的な実体を伴う装置で一般的に「ハードウェア」と言われます。

スマホ=【プラットフォーム】 OS・アプリケーション



OSは、スマホなどを通常通りに動作させる「基本ソフトウェア」のことです。一方、アプリは「応用ソフトウェア」でスマホ画面に表示されるアイコンです。

ユーザー



言うまでも無く、ハードウェアもソフトウェアも、ユーザーの操作が無ければ動きません。スマホがスマホたるには、使う人の存在が不可欠です。

このスマホ・OSやアプリ・ユーザーの関係性は、パナソニックホームズが目指す「街づくり」の構図に非常によく似ています。

スマートフォンを構成する3つの要素を「街づくり」に置き換えて考えてみましょう！ →P4へ

目指すのは「タウンマネジメント・タウンサービス」をもとに、住民が豊かに暮らせる街をコーディネートすること

これまで、土地を整備し家や施設を建てる「ハウスメーカー型」「デベロッパー型」のハード先行の事業が主でした。

パナソニックホームズは新たな事業として、住民の暮らしを充実させる「タウンマネジメント・タウンサービス」によるソフト面からの街づくりをコーディネートします。

土地・家・施設



土地の取得・整備、家や施設の建設・販売といったハード先行の事業を推進してきました。

街＝【プラットフォーム】 タウンマネジメント・タウンサービス



土地や家、施設に住民を巻き込み、多様なコミュニケーションを生み出し、暮らしの充実をプロデュースします。

住民



我々が生み出す様々なサービスを活用していくのは住民の皆さんです。住民が主役の街づくりを目指します。

土地・家・施設などのハードがあっても、豊かな街であるとは限りません。

住民のコミュニケーションや暮らしを充実させるサービスを開発することで、地域と共創する豊かな街づくりを目指します。

「タウンマネジメント・タウンサービス」ってどういうサービス？ →P5へ

地域の課題を解決する「タウンマネジメント・タウンサービス」

社会問題・地域課題

住民のお困りごと

7つのテーマで分類し、最新の技術やシステムを用いて、課題を解決する「タウンマネジメント・タウンサービス」を提供



「タウンマネジメント・タウンサービス」によって、地域住民・地域企業・地域団体・自治体の皆さんと共に
社会問題・地域課題・住民のお困りごとを解決し、持続可能な街づくりのフィールドを実現。



地方創生プラットフォーム

「地方創生プラットフォーム」におけるパナソニックホームズの役割とは？ →P6へ

地方創生プラットフォーム

社会問題・地域課題・住民のお困りごとを解決の為に、持続可能な街づくりのフィールド



役割①統一感のある建物や街並みを形成

様々なメーカーの家や施設が建ってもバラバラな印象にならないよう、仕様やルールをコーディネート。

役割②コンサルティング視点で、「タウンサービス」の開発・運用を支援

タウンマネジメント会社の設立を支援し、その会社が行うタウンサービスの開発・運用をバックアップ。

役割③住民がハード・ソフト両面を適切に活用できるようにコーディネート

家や施設もサービスも使うのは住民の皆さん。適切な活用をお手伝いし、様々な課題の解決を応援。

タウンプランナーとして
住民の暮らしと街づくりを
コーディネート

住民の皆さまへのメッセージ

Up DATE City 構想は、単に最新技術による便利で快適な街を目指すものではありません。

安全・安心で健康な暮らし、環境と調和しながら交流が生まれ活気ある街を実現します。



ハード面でのメリット

- 「環境負荷軽減型住宅」で暮らす。
- 複数の工務店・ビルダーから選択が可能。
- 統一感ある街並みが形成され、資産価値が高まる。

ソフト面でのメリット

- タウンサービスの豊富なメニューから必要なものを選択。
- タウンサービスを上手に活用するためのサポート体制。
- 誇りに思い、誰かに自慢したくなる街へ。

まちのルール・デザインコードについて→P12へ / タウンサービスの詳細→P14へ

地元企業さまへのメッセージ

Up DATE City 構想は、パナソニックホームズが主役の事業ではありません。

地元企業さまが参画しやすく、効率的に事業を展開できる仕組みを実現します。



ハード面でのメリット

- **大規模分譲地に集客用モデルハウス建築が可能。**
- **ロット契約で在庫を抱えずに宅地分譲が行える。***
- **統一感ある街並みが形成され、資産価値が高まる。**

※（事例）3年間で20区画のロット契約をする場合

- ・3年後に20区画の土地を買取る契約を締結。
- ・お客様との請負契約時に都度、土地決済を実施。
- ・3年間は当社が土地を保有し続けるため、在庫を抱えずに計画的な販売が可能。

ソフト面でのメリット

- **大規模なイベントやPRが可能。**
- **共通の工事ルール・美化推進活動で統制が図られる。**
- **街のブランディングが発展し、相場の向上や顧客訴求等販売メリットが高まる。**

ロット契約について→P15へ

自治体さまへのメッセージ

Up DATE City 構想のゴールは、開発としての宅地の完成ではありません。

地域の課題が解決し、住民の暮らしが豊かになり、それが持続されることを目指します。



ハード面でのメリット

- 地元企業が参画し、**地域経済の活性化**が見込まれる。
- 地域の**人口増加・税収がアップ**する。
- 住民・移住者が増えることによる**起業・創業**や官民連携の**新事業**が生まれることが期待できる。

ソフト面でのメリット

- 地元企業や団体を中心に構成される**タウンマネジメント会社**が設立し、**地元の方でタウンサービスが開発・運用**。
- **タウンマネジメント会社**が、自治体と住民の間に立ち、**意見の伝達・集約**の役割を担う。

タウンマネジメント会社について→P13へ

「タウンポータル」が街と街をつなぎ、地域ごとに最適な課題解決のサービスを提供する

複数の街のデータを集約し、各街に応じたサービスを提供する。
人と人をつなぎ、街と街をつなげる。



複数の街のデジタルデータを都市OSで収集・整理し、
地域ごとに最適な7つのサービスを提供可能する。



※都市OS…都市の運営・管理を効率化するためのシステム

タウンポータルがハブとなることで、
エリアを限定しない課題解決型街づくりが可能に！

- 地域ごとに異なる課題に対し、最適なサービスを構築・提供する。
- 各街に拠点がなくても、タウンポータルがタウンサービス・タウンマネジメント提供の入口に。
- 30戸程度の小さな街であっても、データ集約により、つながることで大きな街になる。

住民

- 誇りに思い、誰かに自慢したくなる街へ。
- 統一感ある街並みが形成され、資産価値が高まる。
- タウンサービスの豊富なメニューから必要なものを選択。



- 集客用モデルハウス建築が可能。
- 在庫を抱えずに宅地分譲が行える。
- 大規模なイベントやPRが可能。
- 地元企業が参入し、地域経済の活性化が見込まれる。
- 地域の人口増加・税収がアップする。

地域企業

自治体

地域住民・地域企業・地域団体・自治体の皆さんと共に

社会問題・地域課題・住民のお困りごとを解決し、持続可能な街づくりのフィールドを実現。



地方創生プラットフォーム

【参考】タウンデザインガイドライン

周辺環境と調和した街並みを実現 させていくための住環境ルールとして「タウンデザインガイドライン」を策定

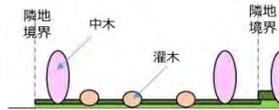
事例：Up DATE City ふくしま

①沿道緑地(グリーンベルト①)

：道路、歩行者専用道路境界から1.0m以内をグリーンベルトとする

②中央区画道路沿い緑地帯(グリーンベルト②)

：パナソニックホームズ株式会社にて整備、
購入者へ無償譲渡、維持管理は購入者



③フェンス、擁壁の設置位置

：道路境界から1.0m以上後退した位置とする

④民々境界ブロック設置位置：地盤の高い方に設置

⑤開口部の優先方向：南・東優先

⑥メインゲート：南・東優先

：パナソニックホームズ株式会社にて整備
購入者へ無償譲渡、維持管理は管理組合

⑦サインウォール

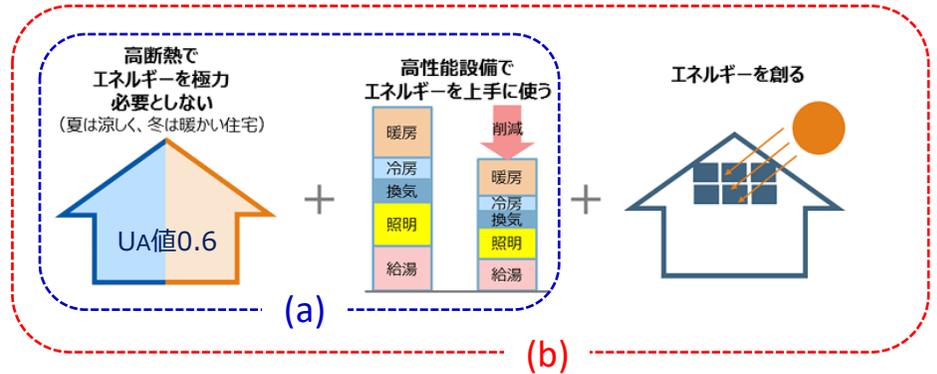
：パナソニックホームズ株式会社にて整備
管理組合へ無償譲渡、維持管理は管理組合



戸建基本仕様NearlyZEH相当+太陽光パネル+HEMS

下記Nearly ZEHの基準を満たす事により、エネルギー消費量を削減し
環境負荷軽減を実現します。※

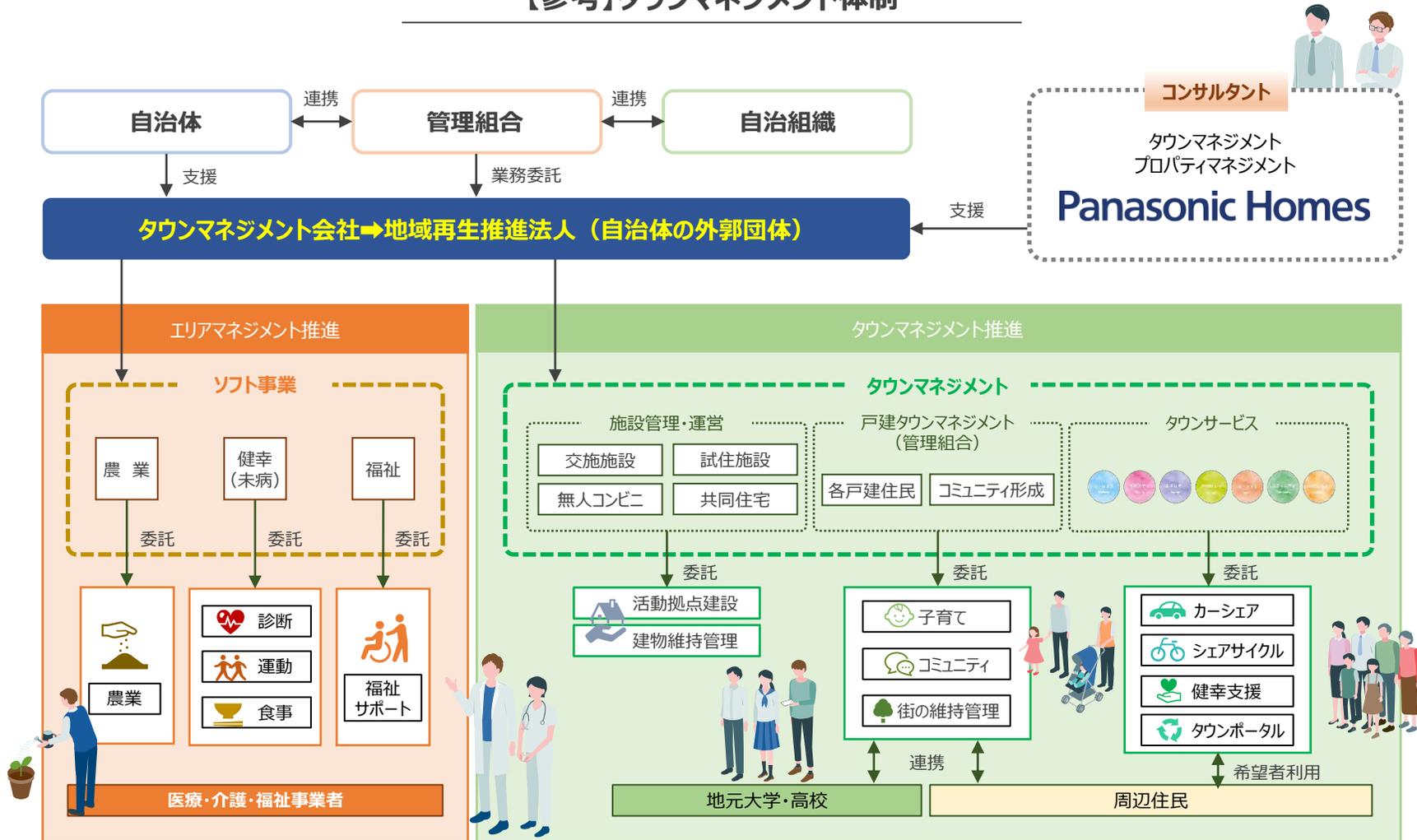
基準	ZEH	Nearly ZEH
外皮性能UA値（4地域）	0.6W/m ² ・K	0.6W/m ² ・K
エネルギー消費量削減率（a） * 再生可能エネルギーを除く	20%	20%
エネルギー消費量削減率（b）	100%	75%



※敷地条件等で太陽光パネルが設置出来ない場合、下記全ての条件を満たす建物性能とすることで、
エネルギー消費量削減率（再生可能エネルギーを除く）20%以上を目指します

- ・断熱性能：HEAT20 G1以上の外被性能
- ・気密性能：C値 0.7cm³/m³以下
- ・消費電力削減率20%

【参考】タウンマネジメント体制



【管理組合】

居住者の共同の利益を増進し、良好な住環境を永続的に維持する。

【タウンマネジメント会社】

地域における良好な環境・価値の向上を積極的に行う。
地域の魅力を高め、地域が抱える課題の解決支援を行う。

【各サービス会社】

住民の生活利便性を高めるサービスの提供、
新サービスの企画・提案を行う。

【参考】タウンサービスメニュー

ウェルネス

「ヘルスチェック」 病リスクを早期に認知

- ゲノム解析、健診データ解析、フレイル診断
- AI活用による疾病予測

「未病対策プログラム」 行動変容をサポート

- 運動習慣、食事習慣の改善プログラムの提供
- 健康セミナー・イベントの開催

「健康状態の見える化」 ヘルスケアという インフラがある街

- リアルタイムに健康を見守り、異変を素早くキャッチ
- データは家族にも共有

「オンライン医療・薬案指導」 診察はどこでも薬はポストへ

- 自宅や施設で医療を提供
- 健康相談所でいつでも相談
- 自宅で服薬指導を受け、薬は宅配ボックスや自宅へ受け取る

「リビングラボの創設」 生活者視点のオープンイノベーション

- 処方箋をデジタル化
- 自宅で服薬指導を受け、薬は宅配ボックスや自宅へ受け取る

「PHRの活用」 健康状態を一元管理

- 地域包括ケアとの連携
 - 医療機関、薬局との連携
- ※PHR…個人の健康・医療・介護に関する情報

セーフティー

「IoT減災システム」 災害の見える化

- 災害時の早期行動（意識変化）
- 二次災害の防止
- リアルタイムでピンポイントな情報発信

「太陽光発電・蓄電池」 災害時も電気が使えて安心

- 災害時のエネルギーレジリエンスの強化

「地盤保証システム」 安心して暮らせる家づくり

- 第三者による調査と保証で、地盤リスクの不安を解消

「見守りサービス」 高齢者の社会的孤立を解決

- IoTを活用した遠隔見守り
- 地域コミュニティの安心安全な暮らしの維持

「地域イベントの開催」 地域みんなが顔見知り

- 地域間交流
- 多世代交流による共助文化の創出

「ローリングストックの採用」 いざという時も安心

- 街全体でローリングストックの取組み
- ※ローリングストックとは、日常品を常に少し多めの状態を維持

「災害情報のポータル連携」 街独自のアラート発信

- 災害情報をポータルを通じて住民のスマホやテレビへ発信
- IoT減災システムと連携し、災害リスクを事前に予測

モビリティ

「カーシェア」 所有からシェアへ

- スポット的な自転車利用に応える
- シェアする事で家計負担の軽減
- 電気自動車(EV)で環境にも優しく

「マイクルシェア」 自転車での移動で簡単に

- 週末は家族みんなでサイクリング
- IoTを活用したスマートキー
- 徒歩以上自動車未満の目的地へ
- 誰もが利用出来る仕組み作り

「階層バスの誘致」 移動は公共交通機関を活用

- 伊達方面やイオンモールへのアクセス向上
- 高子駅からの二次交通の確保

「新デマンド交通」 行きたい所に行きたい時に

- 貨客混載やシャトルデマンド両用で効率的なモビリティサービスを運営
- 交通弱者の外出機会を創出

「交通機関のキャッシュレス化」 電車もバスもスマートに

- 地域通貨と連動で利便性の向上
- 非接触で感染対策

「自動配達システム」 重い荷物も自宅まで受け取り

- 無人店舗から無人配送
- 買い物支援で高齢者にも優しい
- 配送の人手不足の解消

エネルギー

「屋根貸し太陽光発電」 エコも安心もお手軽に

- 再生可能エネルギーの活用
- レジリエンスの強化
- 第三者所有(TPO)で初期導入コストをゼロ

「エネルギーの見える化」 HEMSで快適

- 環境にも家計にも優しい暮らしを実現

「省エネ住宅」 省エネで健康・快適な住まい

- 夏は涼しく冬は暖かい
- ヒートショックの防止
- 高性能住宅で、家計にも優しい暮らし

「VPP（仮想発電所）」 エネルギーの地産地消

- エネルギーの自家消費率の向上
- 分散型エネルギーのアグリケーション

「施設間エネルギー融通」 街のBCP対策

- 電力の安定供給
- 余剰電力の有効活用

「水素エネルギーの活用」 次世代型エネルギーの活用

- 水素バスの運行
- 水素発電でレジリエンスの強化
- 環境に優しいクリーンエネルギーの活用

「ガスエネルギーの活用」 エネルギー調達多様化

コミュニティ

「コミュニティサイト」 共助を支える仕組み作り

- 回覧板機能・情報発信
- 各種サービスとの連携

「子育て支援」 共助による子育て支援

- 子育てと仕事の両立
- 地域で子育て世帯をバックアップ

「イベント開催」 人と人 人と企業 人と街の出会い

- 各町の特産品出展
- 農業体験

「カルチャー教室」 生涯学習が続けられる場

- 新たな価値観との出会い
- 健康に関する取組

「コミュニティカーシェアリング」 支えあう地域作り

- 生理やりがいの場創出
- 外出機会の創出

「地域通貨の導入」 キャッシュレスでより便利に

- 交通機関との連携
- 地元商店街の活性化

コンシェルジュ

「お買い物支援サービス」 買い物サポート

- 買い物代行
- 見守り代行

「生活支援サービス」 ワンストップサービス窓口

- 各種情報発信
- 各サービス依頼窓口

「遠隔コンシェルジュサービス」 タブレットを遊ばせたサポート

- タブレット操作代行
- デジタルデバイドの排除

「移住コンシェルジュ」 移住相談窓口

- 移住後のサポート
- 移住イベントの企画・推進

「地域包括支援」 医療機関、介護施設と連携

- 市地域包括支援事業をサポート

「都市OS連携」 スマートシティの実現

- データを活用した市民サービス向上
- 市民、観光客の総合窓口

エコロジー

「リサイクルステーション」 出来る事から始めよう

- 資源ごみのリサイクル
- 資源の集団回収活動
- ごみのポイント化

「環境教育」 環境意識の向上

- 公演会、講習会の開催
- 自主的、積極的な環境保全活動への取組み

「街の清掃・維持管理」 街開き時よりも美しく

- 公園、ごみ集積所の集団清掃活動
- 環境保全活動による地域・社会貢献

「ごみの削減」 エコロジーでエコノミー

- 再エネを活用した生ごみの堆肥化
- ネット回覧板によるペーパーレス化

「食品ロスの低減」 もったいないが言葉

- 廃棄食材の活用
- 規格外農産物の活用
- 多世代交流による食育

「地域循環共生圏の創設」 SDGsを地域で実践

- 地域の活力を最大限に活用
- 再エネや循環資源の活用

「エコツーリズムの推進」 私が、地域が、みんなが変わる

- 自然環境や歴史文化を体験し学ぶ
- 地元の文化・観光資源の再認識

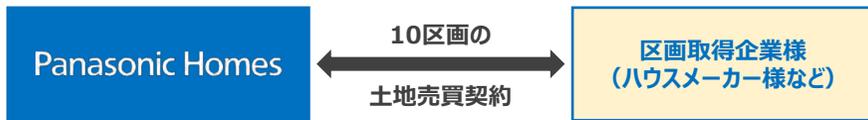
【参考】複数ロットのご契約

パナソニックホームズとの土地区画売買契約の際には、区画料金を頂戴しません。

契約から3年後の3月末までは、資金確保なく販売することができます。

スキーム 1

PHsから土地区画をシェアアウト（土地売買契約）（10区画の場合）



**1ロット = 10区画からの
契約になります**

基本的には、この時点で区画料金のお支払いの必要はございません。 ※手付金につきましては、協議の上確定。

スキーム 2

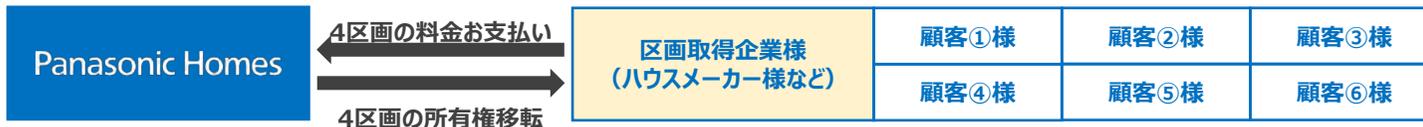
区画取得企業様が顧客様に土地を販売



区画取得企業様と顧客様が契約を締結し、売買が完了した時点で、その分の区画料金をお支払いいただきます。
※モデルハウスや建売住宅を建てる場合は、着工前に区画料金をお支払いいただきます（計画時は不要）。

スキーム 3

シェアアウト(土地売買契約)から3年後の3月末（例：4区画未販売の場合）



シェアアウト(土地売買契約)から3年後の3月末時点で、残区画分の料金をお支払いいただきます。

10区画も買えない！
という企業様も大丈夫です



10区画の
土地売買契約

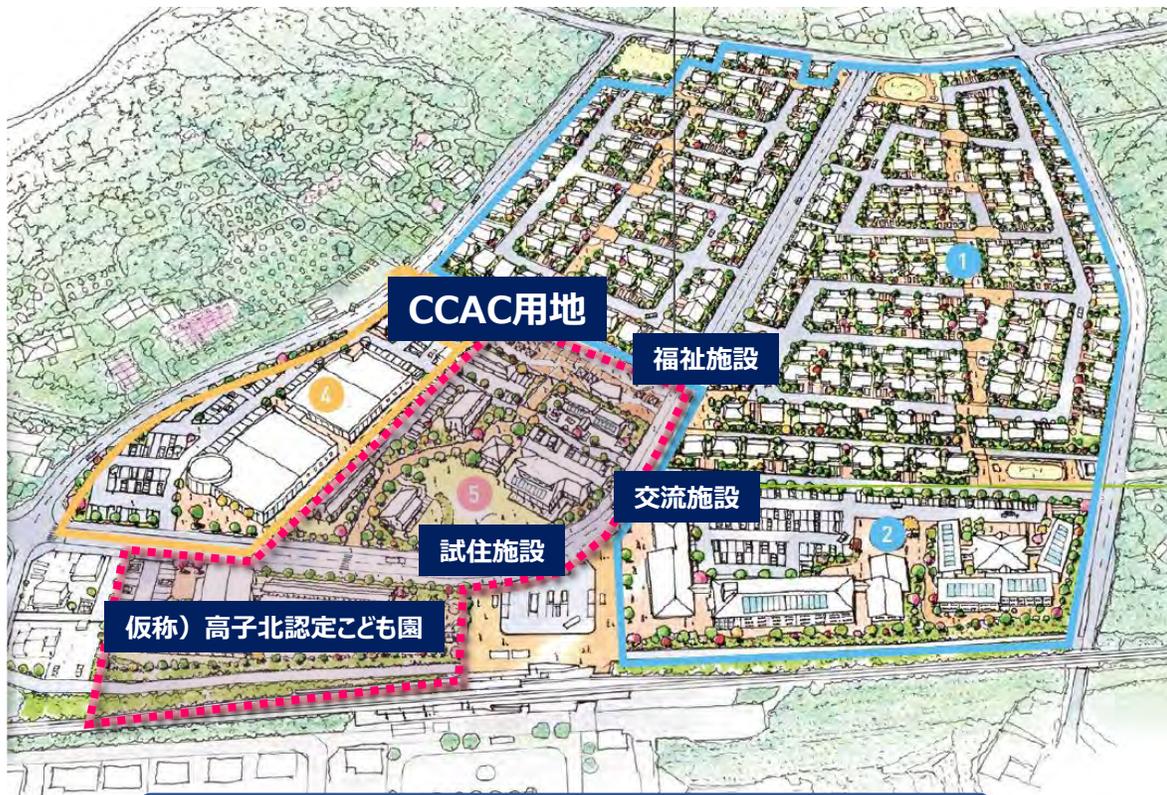
Panasonic Homes

複数企業様でグループを作り
代表企業様とPHsが契約

『全世代・生涯活躍のコミュニティによる地域社会の実現』

官民連携CCAC施設『U-プレイス伊達』 見学ツアーのご案内





伊達市高子駅北地区CCAC構想

全世代・全員活躍のコミュニティによる
世代循環型のまちづくり

誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくりを目指して
年齢や職業、障がいの有無や性差に関係なく誰もが住み
たくなるまちで、自分らしく暮らせるまちづくり

伊達市版生涯活躍のまち構想

高子駅北地区を構想の拠点として、「年齢や職業、障がいの有無や性差に関係なく誰もが住みたくなる、自分らしく暮らせるまちづくり」を目指すこととし、**全世代・全員活躍**という意味から**CCAC** (Continuing Care Active Community) 構想として定義しました。

新たな地方創生モデルとして伊達市から日本全国へ

CCAC構想

Continuing Care **Retirement** Community

Continuing Care **Active** Community

高子駅北地区CCACの実現に向けて、自然豊かな高子地域の資源等を活用し「農業」・「福祉」・「健幸」を基軸とした**多世代交流**を進め、「人・もの・産業」をつなぐことで、新しい価値を育み、**全世代・全員活躍のコミュニティによる世代循環型のまちづくり**を目指します。

伊達市ホームページ 伊達市高子駅北地区CCAC構想より抜粋

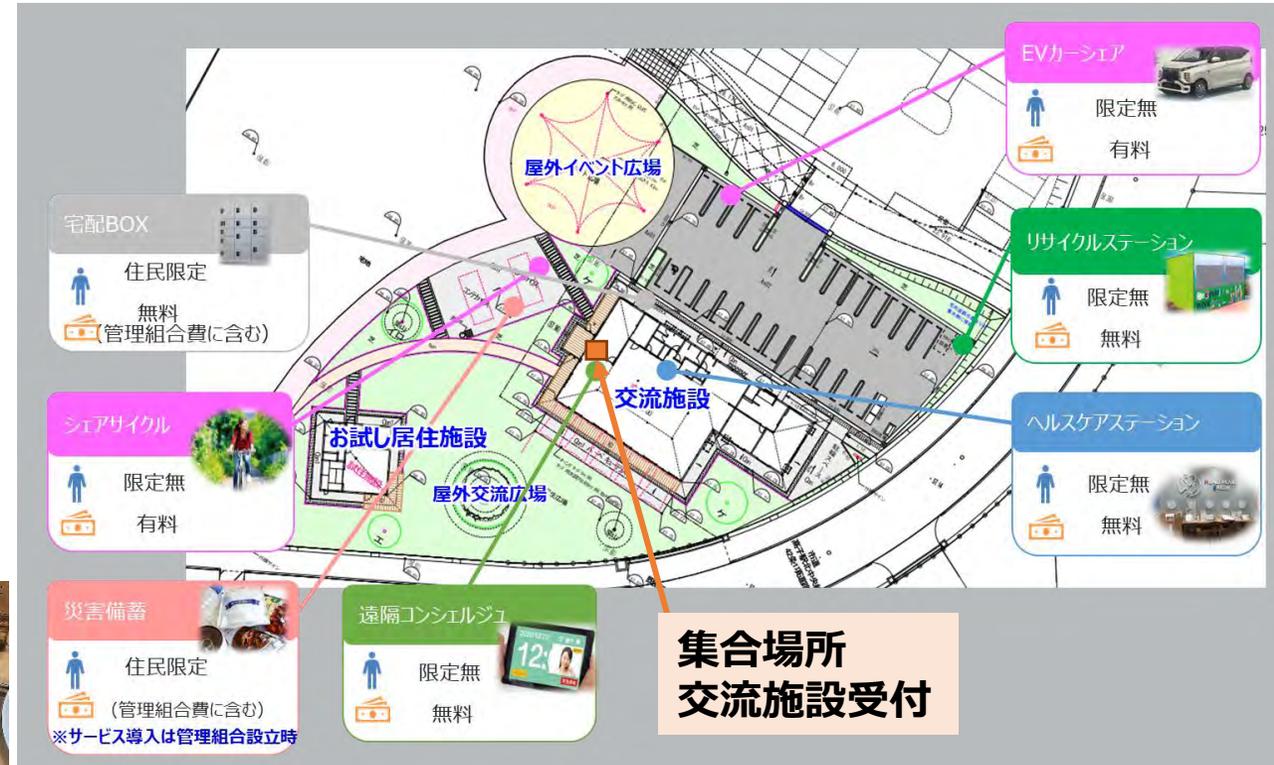
開催日時

火曜日～日曜日
(GW、夏季休暇、年末年始除く)

所要時間：約60分

参加料金

- Aプラン：ランチセット
3,300円（税込）/人
- Bプラン：ディナーセット
4,400円（税込）/人
- Cプラン：ドリンクセット（コーヒー or 地元野菜を使ったスムージー）
2,200円（税込）/人



メイン料理は地元伊達鶏のロースト
※鶏料理が苦手な方はご相談ください

ツアーコース ※Aプラン・Bプランのお食事はツアー開始前後ご希望に合わせて提供致します



駅と高速ICが近いから、電車も車も快適アクセス

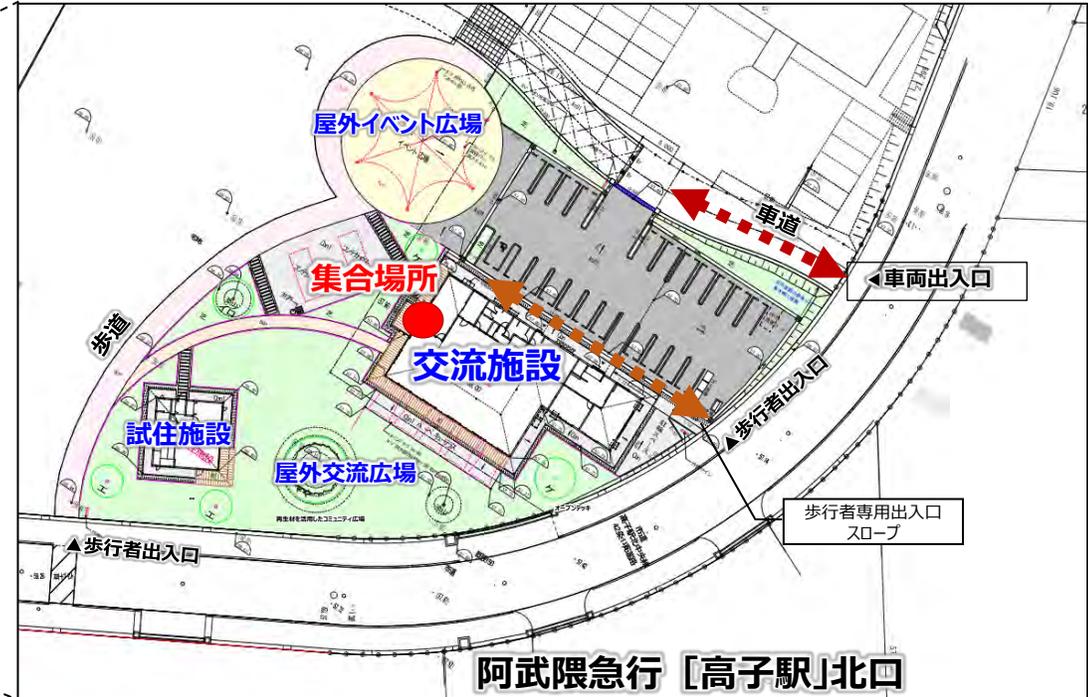
 阿武隈急行阿武隈急行線
「高子」駅より
徒歩**2分**(約140m)

 東北中央自動車道
「伊達中央」ICより
車**2分**(約1km)

● 阿武隈急行をご利用の場合

福島駅⇒高子駅

所要時間：15分（5駅）



福島県伊達市保原町高子岡238



U-プレイス伊達

あなたの居場所です



U-プレイス伊達



駅と高速ICが近いから、電車も車も快適アクセス

阿武隈急行阿武隈急行線
「高子」駅より
徒歩2分(約140m)

東北中央自動車道
「伊達中央」ICより
車2分(約1km)

施設名 U-プレイス 伊達

所在地 福島県伊達市保原町高子岡238

開館時間	10:00~17:00
休館日	毎週月曜日
年間休日	ゴールデンウィーク・お盆・年末年始等は下記HPをご確認ください
運営	株式会社プレイスメイキングふくしま伊達
電話	024-573-1057
FAX	024-573-8281

<https://www.pm-fukushima-date.jp/>



「あなたの居場所」をコンセプトに
年齢や職業、障がいの有無や
性別に関係なく
誰もが訪れたいくなる、
自分らしく過ごせる場の
提供を目指します



伊達市と協定締結
伊達市との連携により今後展開していく事業

交流の場を提供

- U-プレイス 伊達の運営・管理を通じ地域の皆様の交流の機会・活動の場を提供させていただきます
- 福祉施設と連携し福祉と社会が自然に調和できる運営・管理を目指します
- 健康意識の向上に資する企画・運営を行います

地域の賑わいづくり

- 多世代交流プログラム
- 高子駅周辺の賑わい創出
- 農業を核とした地域活性化
- 各種イベントの実施

関係人口・移住定住促進

- 移住相談センター機能
- お試し居住・農業体験・田舎体験
- 多世代向け交流支援



地域の交流・賑わいの場として、あなたの生活を彩ります



U-プレイス 伊達
ご利用案内



1 畑のみえるレストラン「Earth」

地元野菜や伊達鶏、福島牛など、地域の食材にこだわった地産地消の洋食店カフェ利用しながら勉強やお仕事も。

営業時間：11:00～22:00
休：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始
※お電話でご確認ください
予約：050-8881-0363

貸切予約等
詳細は
こちら



2 DATEスポーツ整骨院

肩・腰・膝・スポーツ外傷に特化した整骨院
リハビリトレーニングも対応可能

営業時間：平 日 9:30～20:00
土曜日 9:30～17:00
休：毎週日曜日・祝日

ご予約は
こちら



4 ウェルネス Wellness

- ヘルスケアステーション
- 健康の見える化

5 モビリティ Mobility

- シェアサイクル
- EVカーシェア

6 エコロジー Ecology

- リサイクルステーション
- ※回収品目
(アルミ缶・鉄・ビール瓶・一升瓶・古紙類・ダンボール・古紙)

7 セーフティ Safety

- 災害備蓄倉庫
- 停電時に非常用電源を確保
(太陽光発電システム搭載・EVカーシェア活用)

3 お試し居住施設「Nextプレイス」

宿泊予約が入っていない時は
貸切利用可能

貸切利用可能時間：10:00～17:00
※時間外利用時は応相談

休館日：U-プレイス伊達の営業日に準じる

お試し居住・
貸切利用の
詳細はこちら



施設利用
(有償貸出)

- 物販コーナー
- イベント広場
- 打合せスペース
- コンテナハウス
- 屋外BBQテラス
- 備品貸出



利用料金等
詳細は
こちら



まちの機能を
カテゴリーに分類し
毎日の暮らしを
支えています。

※詳細は別途

各サービスの
詳細はこちら

